

# Green Days

Nov.2020 Vol.104

社会福祉法人一誠会 広報誌『グリーン・デイズ』

特集

## 品質の国際規格ISO9001の 認証取得から6年

～ご利用者が安心して利用できる組織として成長し続けるために～



### 一誠会で働く スタッフ 募集

**求める職種**  
・介護職員  
・看護職員(訪問看護)  
・訪問介護(登録ヘルパー)

未経験者から有資格者まで、  
年齢層も幅広く働いています。  
有資格者優遇、  
各種資格取得支援制度もあり。

詳細は、ホームページをご覧頂くか  
下記に、お問い合わせください！  
**☎042-691-2830**

### 職員紹介～注目の人～

ここでは、一誠会の中で注目すべき職員を紹介していきます。

今回は、釣りが好きな職員を紹介します。

偕楽園ホーム  
相談支援課 課長

**田中健太郎**

ルアーを使いヤマメやニジマスといった溪流釣りを仲間達と楽しんでいます。今後はイカやアジ等の海釣りに挑戦したいです！



第二偕楽園ホーム  
介護二課 課長代理

**北原靖司**

季節ごとに楽しんでいきます。昨年管理釣り場へ行きトラウト(ニジマス・イワナ・ヤマメ等)を釣っています。今後の目標はイトウやブラックバスのロクマル(60cm)に挑戦！



**Event** イベントスケジュール  
(12・1月の一誠会からのお知らせ)

◆行事の開催予定

12月 クリスマス会

1月 新年祝賀会

※もちつき大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきます。

※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

### ◆地域交流会(万講座)の開催◆

日時	令和2年12月5日(土)	令和3年1月9日(土)
内容	介護予防	八王子千人同志会
講師	社会福祉法人一誠会 特別養護老人ホーム 偕楽園ホーム 理学療法士 佐々木 要	八王子市郷土資料館(文化財課)
場所	偕楽園ホーム	偕楽園ホーム
時間	14時00分～15時30分	14時00分～15時30分

本会主催の行事や講座については、新型コロナウイルスの影響拡大に鑑み、開催を延期や中止させていただくことがあります。また、お申込みいただいた皆様には、延期後日程が決定次第、別途ご案内させていただきます。なお、感染症予防対策としてご来訪の皆様には検温などご協力いただくこともご了承ください。

### 社会福祉法人一誠会

<http://www.kairakuenhome.or.jp/>

ISO9001 認証取得



一誠会では、次のSNSでも情報を知ることができます。

- ◎ Facebook (フェイスブック)
  - ◎ Twitter (ツイッター)
  - ◎ Instagram (インスタグラム)
  - ◎ アメーバブログ (アメブロ)
- ホームページからリンクもしていますのでご覧ください。

### 一誠会からのお知らせ

一誠会では、介護職員・看護職員を募集しています。時間帯や回数などの働き方は相談に応じます。気軽にお問合せ下さい。**042-691-2830**



# 特集

## 品質の国際規格—ISO9001の認証取得から6年

### くご利用者が安心して利用できる 組織として成長し続けるために

一誠会は、平成26(2014)年11月20日に、品質の国際規格ISO9001の認証を取得しましたが、認証から6年目を迎え、今年8月に2度目の更新審査が3日間にわたり行われ、無事に向こう3年間の更新が認められました。



ISO9001とは「組織が製品の提供を行う過程」を規格化した国際システム規格です(開始ミーティングの様子)

### ISO9001の 認証取得とは

ISO9001の認証を取得するには、第三者機関によって組織が一定水準以上の品質マネジメントシステムを構築できているかを審査してもらう必要があります。ISO9001は一度審査を受けて登録すれば終わりということではなく、登録後も半年または1年ごとの定期審査と、3年ごとの更新審査が義務づけられています。

### 地域との交流も 除々に再開

ISO9001の目的最大の目的は、「顧客満足」と「継続的改善」です。したがって規格には様々な要求事項がありますが、それらは全て顧客満足あるいは継続的改善につながる要求です。つまり、ご利用者が安心して暮らせる環境を作ることにこそ一誠会がISO9001の認証を取得した最大の目的です。

### 社会福祉法人としての使命として

今後も一誠会は、ISO9001認証取得事業所として、法令や倫理規程、就業規則をはじめ、法人内に存在するマニュアルなどを確実に遵守し、真にご利用者が安心して利用することができる組織として、成長し続けていきたいと思っています。

### グループ3法人による災害時を想定した合同訓練の実施!

速報!

### 近年の広範な地域での災害に備えた 相互応援協定の締結

一誠会では、今年11月30日(月)に、はじめてグループ法人である岐阜県にある社会福祉法人五常会と、北海道にある社会福祉法人戸井福祉会の3法人合同による訓練を行います。令和元年台風第19号、令和2年7月豪雨など、近年の災害は広範な地域で甚大な被害をもたら

しています。一誠会では、ご利用者はもちろん、今後地域で生活できよう、地域の方々も守ります。



締結式には3法人の理事長に加え、立会人として八王子消防署長や町会長にもご参加いただきました



Web会議で「首都直下型大地震」から4日目を想定した当日の訓練などの確認を3法人で行いました



監査員は、常に「ご利用者の視点」をもって、「ご利用者はどう思うか」を忘れてはなりません

### 内部監査は単に「良い」「悪い」を判断するものではない

一誠会では、ISO9001規格に基づき定期的に内部監査を実施しています。

内部監査では「適合性」「運用性」「有効性」の3つの視点で行いますが、単に「良い」「悪い」だけでなく、「ルールは本当に役立つのか」「他に方法はないか」とマニュアルそのものを審査し、「どこに問題があるのか」「その問題点を解決するには何をすればよいのか」という具体的な答えまで引き出すのが監査の役目です。



ISOでは、経営者の責任が強く求められ、組織を維持、発展させるという強い自覚が必要とされます

## ケアマネジャー講習会

**多**様な生活課題を抱えている高齢者が地域で安心してその人らしい生活を継続するには、ケアマネジャーが中心となって包括的・継続的ケアマネジメントを実践することが必要です。地域包括センターはそのケアマネジャーを支援していくことも重要な役割のひとつです。今回は、研修会の講師として水野常務理事に「ご利用が人生の最期を満足して迎えられるための支援とは？」をテーマに講演をいただきました。

参加したケアマネジャーの方々は改めて、自身の業務の振り返りが出来たようです。今後も地域ニーズに応えられるよう、ケアマネジャーの方々の支援をしていきたいと思ひます。



参加のケアマネジャーの方々に挨拶する榎原センター長



ご自身の家族の経験も交えての講演をする水野常務理事

トップリレー



## 地域を支える役割



社会福祉法人一誠会  
第二偕楽園ホーム 副施設長  
**後藤智子**

コロナ禍の中、今まさに、あらゆる価値観が変化し、「ソーシャル・ディスタンス」など、物理的な距離と同時にココロの距離も離れてしまふ、そんな不安定な変革の時代となりました。地域で暮らされている認知症や独居の高齢者・障がい者の方々が、ますます生きにくくなってきたのではないかと気になります。

声もかけない、気にしない、これは、本当に困っている状態が地域にわかる仕組みがないということではないでしょうか。地域の見守りネットワークの必要性が叫ばれて久しいですが、今、コロナ禍であるからこそ、声を掛け合う新しい地域の支え合う仕組みが求められています。

### Column 1

## 飛沫防止パネルを設置



**こ**の度、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、偕楽園ホーム、初音の杜、第二偕楽園ホームにおいて飛沫防止パネルと、事務室の窓口にはロール式のスクリーンを設置しました。

### Column 2

## コーヒーサーバーの設置 by 第二偕楽園ホーム



**第**二偕楽園ホームの2階サ高住入り口横にコーヒーサーバーを設置しました。4種類の中から好みのコーヒーを選び、ボタンを押すだけ…挽きたてコーヒーが楽しめます。少しずつ利用する人が増えてきています。

## Contents

### 02 特集

品質の国際規格ISO9001の  
認証取得から6年

03 速報 近年の広範な地域での災害に  
備えた相互応援協定の締結

### 04 トップリレー

社会福祉法人一誠会  
第二偕楽園ホーム 副施設長  
**後藤智子**

05 from 高齢者あんしん相談センター大和田

05 Column ①・②

### 偕楽園ホーム

06 from 特別養護老人ホーム

07 from 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

### 初音の杜

08 from デイサービス

09 from グループホーム

### 第二偕楽園ホーム

10 from 短期入所生活介護事業所  
地域密着型特別養護老人ホーム

11 from 看護小規模多機能型  
居宅介護事業所

12 from 企業主導型保育所 かいらくえん

13 地域活動/苦情の窓/ロコの部屋

14 ご寄付・ボランティアの紹介  
トピックス/私のボランティア活動  
理学療法士の健康豆知識

15 介護の相談箱「要介護認定について」  
編集後記

16 職員紹介～注目の人～  
イベントスケジュール  
一誠会からのお知らせ

発行/社会福祉法人一誠会  
〒192-0005 東京都八王子市宮下町983番地  
TEL: (偕楽園ホーム)042-691-2830  
(初音の杜)042-691-8289  
(第二偕楽園ホーム)042-691-0913  
(高齢者あんしん相談センター大和田)042-649-3280

from

# 偕楽園ホーム 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

from

# 偕楽園ホーム 特別養護老人ホーム

訪問用の軽車両と3輪バイク(自身の移動車両にはガソリン手当あり)



在宅で介護を必要としている人は年々増加しています。オムツ交換や食事介助など身体介護を必要とされる方、認知症で一人暮らしの方も少なくありません。

## 訪問介護の働き方 在宅介護の必要性

個々のニーズに応えられるサービス

従来の訪問介護では対応しきれない部分があり、施設入所を選択せざるを得ない状況も少なくなくなっています。

しかし、訪問介護サービスの一つである定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスでは、短時間で日に何度も支援したり、夜間にオムツ交換を行ったりを月定額で行えます。

多様な働き方も  
訪問介護の魅力

このサービスを運営するため、偕楽園ホームでは、短時間でより多くの利用者を回るにはパート契約も用

生活支援として調理の支援をおこないバランスの良い食事を提供します



意し、週2日の勤務、または朝7時から11時まで、13時から16時までなども可能です。次世代の在宅介護を支えるのはパート、職の方々です。もちろん常勤も可能です。現在募集しています。こうした多様な働き方ができるのも訪問介護の魅力の一つであり、高齢者の方々が住み慣れた自宅で最後まで暮ら続けられることを支援できることこそまさに訪問介護の魅力といえます。

真打登場！いたみとりぞうさんは「のらくろ」の原作者田川水泡の「猫と金魚」を披露されました



活動を続けるためにひと工夫出来ることを実行して一歩前に進む  
去る10月21日(水)、ボランティアさんによる落語会が開かれ、ご利用者の皆さんに楽しんでいただきました。

前座はころふれぞうさん。超定番の古典「寿限無」で雰囲気盛り上げます



新型コロナウイルスの流行に伴い、ご利用者のクラブ活動や行事は中止や縮小を余儀なくされてきました。緊急事態宣言の解除後、感染防止対策をこりつつ発声を伴わないなど低リスクのものから徐々に再開させているものの、まだ感染リスクの高い活動はまだ控えざるを得ません。そんな中、今回落語会を開

催することができました。高座に上がったのは日本アロマコーディネーター協会常任理事の浅井隆彦さんとアロマコーディネーターの森野ひふ美さんです。浅井さんは「いたみとりぞう」、森野さんは「ころふれぞう」という高座名をお持ちで、落語会を全国各地で開かれています。当日の演目は「猫と金魚」と「寿限無」。お二人の巧みな話芸にご利用者の皆さんは引き込まれ、笑顔でいきいきしている様子うかがえました。落語は対面で発声を伴うため高座の前には飛沫拡散防止の亚克力板とマイクを設置して行いました。工夫をこらして環境を整え、日常生活を取り戻すために一歩前進した落語会となりました。

## 【偕楽園ホーム定期巡回・随時対応型訪問介護看護】利用者募集中!

1カ月のたり定額で利用できるサービスです。介護職や看護師などによる定期的な訪問と随時の訪問を組み合わせ、24時間在宅で生活できることを支援するために必要なサービスを提供します。

- ◎訪問範囲：包括圏域の左入、石川、大和、川口、中野まで伺います
- ◎対象となる方：要介護1以上

☎ 社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム  
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地  
TEL 042-659-3366 FAX 042-691-8288 担当：安部、村山

### ご利用料金(1カ月単位の定額制です)

要介護度	介護保険費用	利用者負担
要介護1	92,009円	6,201円
要介護2	111,759円	11,176円
要介護3	135,562円	18,557円
要介護4	234,724円	23,473円
要介護5	233,874円	28,388円

※自己負担割合は、所得に応じて1～2割と異なります。

## グループホームにおけるサービス・ケアの紹介

一誠会では、様々な認知症ケアの取り組みを行っています。ここでは、初音の杜グループホーム（以下GH）が行っている取り組みを紹介します。

GH入居者の女性。ぬかるむ斜面、石段もなんのその。若松神社清掃のお手伝いをしていただきました



**住み慣れた地域でいつまでも**  
GHは認知症を抱える高齢者の方が専門スタッフの援助を受けながら共同生活を送る小規模型（1ユニット9名定員）の介護施設です。  
介護保険上では「地域密着型サービス」に分類され「住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けたい」という方々の支えとなっています。

こちらはデイサービスの運転手さん。お二人とも宮下町在住。貴重な貴重なマンパワーです



**ご利用者も立派な『地域の一員』**  
また、一誠会では「地域社会への貢献と共生」を一つの方針として大切にしています。  
これは厚生労働省令にある「地域包括ケアの深化・地域共生社会の実現」同様に、たとえ年齢を重ねても、障がいがある



運営推進会議の一コマ。第三者委員や八王子市職員、地域住民から、サービスの質確保のための貴重な助言をいただく場となっています

とも、ご利用者が住み慣れた地域の方々とともに助け合い、生きがいを見出し、高め合うことを意味しています。  
高齢になって介護が必要になっても単に「支援される側」としてだけでなく、ご利用者お一人おひとりが「地域の一員」として、自身の有する能力に応じ「地域社会を支援する」活躍をいただけるよう、全力でバックアップしていきたいと思っています。

## コロナフレイルを予防する



機能訓練指導員がテレビモニターを活用し体操の内容を説明しながら進めています

**新** 型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた緊急事態宣言時、都内でもデイサービス利用者が増え、外出頻度や身体活動が大きく低下し、コロナフレイルが心配されました。  
初音の杜では、感染症予防の対策をとりながら、デイサービス利用が継続できるように努めてきました。その中で、ご利用者の体力低下を予防できるように、運動のプログラムを設けています。

## 目的をもって体を動かし 体力の維持を図る



維持したい機能を4種類の体操の中に盛り込みました



椅子に座ったままなのでご利用者も安全に行えます

**フ** レイルとは、加齢によって生じる身体の衰弱を言います。ただし、しかるべき処置によっては予防や回復が見込めるとも言われています。  
デイサービスでは、毎日2回、機能訓練指導員が体操を実施しています。体操は、下肢筋力、見る力を高め素早く反応する能力、認知機能、ADL機能の維持向上などを目的として取り組んでいます。  
デイサービスをご利用いただくことで、ご利用方々ができる限り長くご自宅で生活を続けられるように支援をしていきたいと思っています。  
今後も新型コロナウイルスの感染を予防しながら、初音の杜にお越しいただき、元気に楽しく過ごしていただければと思います。

# 看多機運動会 2020!

玉入れシーン



皆さん必死に箱を目掛けて玉を入れています。時々、職員の身体に(笑)

お菓子取り競争



高さが上下してなかなか取る事ができない。降りて来るのを待って取りました

組体操のシーン



3人サボテンの完成した時に拍手喝采で、少し恥ずかしかったです。皆様ご視聴ありがとうございました

看護小規模多機能型居宅介護では、昨年に引き続き、運動会を開催しました。

## 昔なつかし競技に大盛り上がり

紅組、白組の応援合戦に始まり、玉入れ、お菓子食い競争で得点を競い合いました。

1種目は玉入れで、老若男女誰もが楽しめるルールも簡単。移動する紅組、白組箱をめがけて、皆さん一生懸命球を投げ入れて、多

く入った方が勝ちです。ご利用者の皆さんは、動く箱に手こずりながらも一心不乱に球を投げ入れていました。しかし、玉を箱に入れるのではなく箱を引っ張っている職員に目掛けて命中(痛い)それを見ていたご利用者は大笑い。

## 感染予防にも気を配って

お菓子食い競争は、本来であれば、手を使わず口で取る競技ですが、新型コロナウイルス感染予防の観点

から、手で取る競技に変更するなど様々な場面で気を配っていました。

△は、職員による組体操です。日頃、運動不足最後に扇を披露した時にはご利用者から拍手喝采で無事に終える事ができました。

来年は、競技の内容や出し物にさらに工夫を凝らしながら、毎年恒例の行事として、ご利用者の方々に楽しんでもらいたいと考えています。

# ショートステイで、いつもの透析治療をそのまま継続



様々な医療行為に対応して安心して過ごしていただいています

**現**在、多くの方にショートステイを利用していただき誌面を割いて改めて感謝いたします。中でも最近、透析治療を行っている方が増えてきました。例えばご自宅からクリニックで透析を行ってからそのまま施設をご利用されたり、ショートステイからクリニックで透析を行ってご自宅に帰られる、さらにはクリニックから直接のショートステイの問い合わせが入ること増えるなど、医療機関と連携



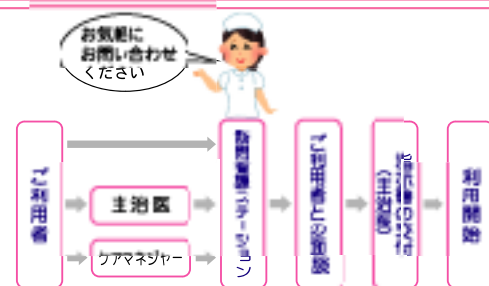
送迎は透析専門病院の車がお出迎え。特養とナ高住のご利用者と一緒に透析治療に出掛けます

もスムーズになっていきます。そのほかにも、様々な医療ニーズに対応してきました。  
在宅で過ごす高齢者にとってショートステイの利用は、食事の提供や服薬の管理を適正に行うことで生活リズムを整えることにつながります。また健康状態を安定して自宅へ戻ること、かかりつけ医への受診など医療との連携にもつながります。  
ショートステイの利用によって、在宅生活が継続につながるように今後もそうした役割を担っていきたく考えています。

## 【訪問看護ステーション】利用者募集中!

看護師がご自宅に訪問し、定期的なバイタルチェックや医療的ケアの床ずれ予防、処置、在宅酸素の管理、ターミナルケアなどを行い、安心して自宅で過ごしていただけるように支援するサービスです。

社会福祉法人一誠会 第二借楽園ホーム 訪問看護ステーション  
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地  
TEL 042-691-1866 FAX 042-691-1870 担当: 山口



## 地域密着型 特別養護老人ホーム

# ハロウィーン

11月に予定していた秋の芋煮会は新型コロナウイルス感染症の影響を懸念して中止とさせていただきます。

しかし、施設の中では、おはぎの手作りおやつやハロウィーンの仮装大会をユニットごとに展開中です。

ここでは普段と違う飛び切りの笑顔です。コロナ禍なんて吹き飛ばす勢いです!



## 世代間交流～利用者との関り～

敬老の日に「おまもり」を制作しプレゼントしました。



小さな手で渡すことができました。利用者様の笑顔も素敵です。



子ども達のかわいい足型を「幸せを運ぶフクロウ」に見立てお守りとしてプレゼントしました。



2歳児さんになると自分の手で渡すことができます。成長ですね！

### 初音の杜との世代間交流を通して

敬老の日を前に、初音の杜のご利用者の方々から子ども達に「プレゼント」をいただきました。プレゼントは、「ブドウやキツネ壁面制作」で、早速保育室に飾りました。

### 感謝の思いに形にして、お守りをプレゼント

お返しにと制作した敬老

の日のプレゼントをドキドキの気持ちでご利用者に渡す子ども達です。少し緊張した表情の子ども達は、「あい」と渡すと、「ありがとう」や「かわいいね」という言葉を聞くと、満面の笑顔にユニットが包まれました。

### 日々世代間交流ができる保育園

保育所保育指針には「高齢者や異年齢の子ども達を

含む人材、行事、施設を活用し豊かな生活体験などが謳われていますが、一誠会でも「世代間・地域交流を通して、豊かで優しい心を育てる」と保育運営方針に示しています。

これからもご利用者の方々から知恵や日本の文化や伝承に触れ、豊かな毎日の関りができるようにしていきます。

### 第3回地域交流会開催

去る10月3日(土)、地域交流会を開催しました。



今回は、アロマコーディネーターの森野ひふ美様を講師にお招きし、「介護アロマ」をテーマに講演をいただき、13名の地域の皆様にお越しいただきました。講演では、参加者の方々にもラベンダーなど何種類ものアロマオイルの香りも楽しんでいただきました。今回、新型コロナウイルス感染症の予防のため、ハンドマッサージの実演は、自身で行うセルフケアで実践いただきましたが、参加者の方からは、「いい香りです。いい香りです」と感想が聞かれました。



森野先生の講演は、今回で2回目。前回同様好評でした。

## 苦情の窓

「デイサービスセンター 初音の杜」



### 当日キャンセルに関する苦情

令和2年7月18日、デイサービスセンターご利用者のご家族より、6月23日はデイサービス(以下DS)を利用していないのに当日キャンセルになっているのはおかしいとのお電話を頂戴しました。

あらためて6月10日の記録を確認すると「担当ケアマネジャー(以下CM)より6月は19日、23日に追加利用」との記載あり。しかし6月23日のお迎え時「今日は車椅子の点検があるので行きません」とご家族よりお話しあり。同CMも6月の追加利用日についてはメモなどが残っておらず記憶も曖昧とのこと。そのため、6月23日のキャンセル料金は返金することでご家族には了解をいただきました。

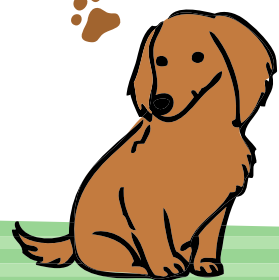
今後は利用予定日にDS利用をお休み(当日キャンセル)との意向が聞かれた際には速やかに担当CMに確認を取り、再発防止に努めます。

ご意見  
お待ちしております。



### ロコと楽しい仲間たち

## ロコの部屋



### ライオンラビットの とんすけ

グループホームでご利用者の皆様さんをその愛くるしさで癒しているのは、ラビットライオンのとんすけです。

ライオンラビットはベルギー原産で、たてがみの様な飾り毛が特徴のウサギです。

ちよっと臆病で慎重な性格みたいですが、コロナ渦の中それくらいがちょうどいいのかもしれないかもですね。



## 園児募集中♡0歳から2歳

介護・医療従事者の変動的な勤務体系にも対応し、土曜保育(要相談)、1日4~5時間、週2~3日といった短時間の受け入れも可能。ご相談受け付けます。

産休明け~満1歳未満	8:30~16:00	※保護者の勤務時間による
満1歳以上	7:30~18:30	
アレルギー・障害児保育: 要相談 超過保育 18:30~20:30: 要相談 (別途料金が掛かります)		

お問い合わせ  
社会福祉法人一誠会 企業主導型保育所かいらくえん  
〒192-0004 八王子市加住町1丁目16番地  
TEL 042-691-1866 メール: hoiku@kairakuenhome.or.jp



発行: 社会福祉法人一誠会  
 発行日: 2020年11月15日  
 発行人: 鈴木康之  
 編集人: 鷹野賢一  
 住所: 東京都八王子市京下町383番地

編集後記

トヨタ自動車が生み出したとされる「5回のなぜ」メソッドをご存じですか。「なぜ」を5回繰り返すことで「当初は見えなかった問題の原因が見えてくる」というものです。

今号で特集したISOの世界では、何か問題が起きたら、必要に応じて是正処置が求められます。是正処置については組織の判断に委ねられていますが、原因の特定は必須です。

ちなみに、ポスト・イットが開発された経緯をご存じでしょうか。強力な接着剤の開発中に、たまたま発生した不良品だったそうです。このエピソードは、失敗の中から成功が生まれる偶然性(セレンディビティ)の実例としてよく使われますが、不良品を量産するのは、立派な技術の一つです。

不良品を再現するのは、実はとても難しいことで、失敗の原因を完全に把握していないとできないからです。逆に、失敗の原因が完全に把握できていれば、失敗の再発を完全に防止することが可能だということです。

社会福祉法人一誠会 常務理事 水野敬生

介護の相談箱

要介護認定について



**Q** 要介護認定の結果に納得できないのですが、どうすればよいのですか？

**A** 要介護認定の結果などに疑問や不服のある場合は、まず、認定を行ったお住まいの市区町村の窓口にご相談してください。

それでも納得できない場合は、通知された日の翌日から数えて60日以内に、都道府県にある「介護保険審査会」に不服の申立てをすることができます。

※ 広報委員会では、皆様から事業所や記事に関するご意見、ご質問をFAXかメールで募集しています。FAX: 042-691-8288 メール: info@kairakuenhome.or.jp

トピックス

ラジオ番組で、高齢者あんしん相談センター大和田が紹介されました

去る10月26日(月)、八王子の民放ラジオ局の東京スターラジオ「愛 LOVE 八王子(パーソナリティ馬場真由美さん)」内で高齢者あんしん相談センター大和田が紹介されました。番組内では、地域と協働し取り組む、地域見守りネットワークについて説明をしました。



八王子市市制施行100周年記念に併せて、平成29年10月1日に開局。番組放送は、毎週月曜日20:00から21:00です

御礼 (8月1日~9月30日)

ボランティアのご紹介

雨宮千代野 石崎雄司 江坂千恵子 柏木伸子 桑田明子 小室節子 佐竹洋子 佐藤篤志 高木章子 塚谷真奈美 東海林喜久子 中村弘子 濱口昌子 橋本ヒロ子 林 陸太郎 福士定明 松尾 彩 三沢道子 宮下町会 茂木恵美子 望月明美 山崎千夏 山崎哲翔 山崎倫子

敬称は省略させていただきます。

ご寄付のご紹介

遠藤圭子 金子美恵子 齋藤幸夫 須永篤子 谷坂裕子 特定非営利活動法人ピースウィングス・ジャパン 永谷圭子 原田三千代 比原良一

敬称は省略させていただきます。

Volunteer 私のボランティア活動

【植田京子さん】  
【柏木伸子さん】  
【斎藤和子さん】

茶道クラブ

今回、ご紹介するのは、茶道ボランティアです。昭和63年にご利用者の要望から始まった茶道クラブですが、平成20年から2代目の講師として、植田京子先生にご協力いただいています。

また、サポートとして、柏木伸子さん、斎藤和子さんにもご協力いただいています。偕楽園ホームのボランティアさんの中でも一番長い歴史のある活動で、長きにわたるご利用者の生活を彩っていただいています。

新型コロナウイルス感染症予防のため、一部活動の制限、活動内容やボランティアさんの意向を伺いながら実施しています。

【サービス付き高齢者向け住宅 第二偕楽園ホーム】



入居者募集中

サービス付き高齢者向け住宅は、高齢者が安心して暮らせるよう配慮された住環境と安否確認・生活相談といったサービスが付いた住まいです。

詳細は、ホームページをご覧ください。下記お問い合わせまでご連絡ください。  
 【お問い合わせ】  
 社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム  
 〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地  
 TEL: 042-691-0913 FAX: 042-691-1870  
 担当: 菊池

月額費用: 16万2540円/月 敷金、礼金は不要です。  
 (家賃6万円、共益費2万7540円、支援費2万7000円、食費4万8000円)  
 部屋数: 12室(全室個室 各18.63㎡)  
 居室設備: ベッド、洗面、収納、エアコン、ナースコール、スプリンクラー  
 入居要件: 60歳以上の高齢者、要介護認定を受けた60歳未満の方  
 介護サービスを受けられる場合には別途料金が発生します。

理学療法士の健康教室

タオルで予防②、肩こり!

今回は、首の筋肉と肩甲骨廻りにかけて、ガチガチにこわばった「イカリ肩」タイプの「コリ」をほぐすタオル・ストレッチ体操です。

- ①首を倒す反対側の肩をタオルで押さえます。ゆっくり首を倒したら30秒静止します。
- ②軽く頭を倒しながら首を倒して30秒静止。
- ③反対側へも同様に30秒。